

平成21年度第7回（通算14回）誠愛院内勉強会

日時 : 平成21年10月13日（火） 17:30～
場所 : 誠愛リハビリテーション病院 研修室
講師 : 株式会社 佐々木総研
取締役 人事コンサルティング部長
社会保険労務士 三原 靖 氏
テーマ : 「人事考課制度の概要について」

『抄録』

人事考課とは、一般的に、人事上の決定に必要な労働者に関する個人別情報を把握するために行う評定であり、賃金、賞与、昇進、昇格、降格、能力開発、適正配置などの決定に重要な役割を果たしています。

具体的には、従業員の日常の勤務や実績を通じて、その能力や仕事を評価する形で行われます。『能力効果』では、判断力、企画力、技術・知識など、『成績効果』では、仕事の質・量、達成度などが評価要素となります。これらを点数化・総合化して労働者の優劣を評価・査定するものが人事考課です。

当院の人事考課は従来の人事考課（査定型）ではなく、育成・動機付け型の人事考課を基本とします。人事評価についても職員のやる気や働きがいを感じてもらうこと、能力開発・人材育成を積極的に図りながら評価という手段を通じて、職員一人ひとりが地域や病院から期待される行動と成果を実現することができる職員となることを目指します。